

診療報酬体系に係る今後の検討事項（抜粋）

（５）医療に係る情報提供の推進

①患者に対する診療情報の提供

- 患者に対する十分な説明時間の確保等の観点から、初診における時間の要素の評価のあり方について、どのように考えるか。

- 診療内容や薬剤に関する情報提供、入院時における診療計画の説明、診療に係る領収書の発行など、患者に対する情報提供を促進するための方策と評価のあり方について、どのように考えるか。

②医療事務の情報化等への対応

- 診療報酬請求事務の電算化、被保険者証のカード化など、医療事務の情報化と評価のあり方について、どのように考えるか。

- 医療事務の効率化、透明化を図る観点から、診療報酬請求、審査等の事務のあり方について、どのように考えるか。

（６）療養環境

- 医療法改正や差額ベッド等の現状を踏まえつつ、療養環境の診療報酬上の評価のあり方について、どのように考えるか。